

NO.208

令和5年2月1日発行

3月

6月

9月

12月

定例会は年4回

市議会だより

くるめ

GIKAI TIMES



特集

市議会の仕組みと役割

～議会の活動を見てみよう～

特集

市議会の仕組みと役割

～議会の活動を見てみよう～

前回の207号では、「市議会はなぜ必要か」について考えました。久留米市議会は、市民の皆さんの意見を市政に十分に反映させるために、どんな役割があり、どう活動しているのでしょうか。今号では、「本会議」「委員会」「会派」などについて、「久留米市議会事務局」が解説します。

これが分かると市議会がグッと身近に!

もっと市議会が分かる!

私たち久留米市議会事務局の職員が解説します!



市議会だよりくろめ
バックナンバー

市議会の主な役割

市議会は、市長（行政）と対等な立場で、お互いにけん制したり協力したりしながら、より良い市政の実現を目指しています。そのために、議会には「議決」「行政監視」「政策形成」という3つの機能があります。

議決

決める

市長から出された議案などを審議し、「賛成（可決）」又は「反対（否決）」の立場を表明すること。議会としての意思は「議決」によって決定します。（⇒議案の議決結果はP7へ）

行政監視

チェックする

市政が正しく運営されているかをチェックして、是正したり、誤りを防いだりする機能。定例会での一般質問（⇒P8,9）や委員会などで、市の政策や事務について説明を求めたり、意見を述べたりしています。

政策形成

提案する

議会自らが政策をつくる機能。地域の課題に正面から取り組み、将来を見通しながら政策を提案していくことは、市議会の大切な役割です。

また、市長から提出された議案などに「賛成」したり、「反対」したりすることは、政策の方向性を示すことになります。これも政策形成機能の重要な一部です。



これらの機能を発揮する場が、**本会議**や**委員会**です。

令和4年1月の臨時会では、補正予算が審議・可決され、コロナ禍で困窮する世帯へ給付金が支給されました。

久留米市議会の本会議とは

- 36人の議員全員が集まる最も重要な会議です。
- 議会の意思は、多数決を原則として、出席議員の過半数で決まります。
- 本会議は、決まった時期（2月又は3月、6月、9月、11月又は12月の年4回）に開かれる定例会と必要に応じて開く臨時会の期間中に開催されます。



久留米市議会の委員会

久留米市議会には、「総務」、「教育民生」、「経済」、「建設」の4つの常任委員会があり、議長を除く35人は、いずれかの委員会に所属しています。

市議会では、さまざまな問題を扱うため、各委員会に分かれることで、専門的かつ効率的に審査や調査を行っています。

委員会には、常に設置されている**常任委員会**、**議会運営委員会**の他に、必要に応じて設置される**特別委員会**があります。

常任委員会

【本会議が開かれている時】

本会議での採決の前に、議案の「審査」を詳しく行うのが常任委員会の役割です。

常任委員会での審査の経過や結果が本会議に戻され、それを参考に議員全員で採決します。（右図）（⇒常任委員会の議案審査はP6へ）

【定例会が開かれていない時】

定例会が開かれていない月は、それぞれの常任委員会が担当する市の部局の課題についての調査や、市民などから市議会へ提出された請願の審査も行っています。

議会運営委員会

現在12人の議員で構成されています。議会の運営が円滑に行われるよう、議事の順序や本会議の進め方などを協議します。

特別委員会

代表的なものに、新年度予算を審査する「予算審査特別委員会」と、前年度の決算を審査する「決算審査特別委員会」があります。

それ以外にも、重要な課題や案件があるその時々設置されます。これまで、行財政改革や議会制度などをテーマにした特別委員会が設置されました。

常任委員会は、**議案等を詳しく審査するために**欠かせない場。

市議会の会議の種類には、「定例会」と「臨時会」があり、通常、その会期中に「本会議」と「委員会」が開催されます。

本会議

①議題の決定 ③採決

②審査

常任委員会



選挙トリビア あなたの一票で当落が決定する!?

地方議会の選挙では、わずかな差で当落が決まることも少なくありません。

平成31年の神奈川県相模原市議会議員選挙の中央区選挙区で、最後の1議席をめぐる、候補者2人の得票が同数となりました。こうした場合、公職選挙法に基づき、くじ引きで当選人を決定します。

「自分が選挙に行っても変わらない」「一票ぐらいで影響力はない」と考える人もいるかもしれませんが、その一票が選挙結果を左右することもあります。

次の4年間を託す久留米市議会議員選挙は、今年4月に行われます。あなたの一票が久留米の未来をつくります。



裏表紙(P12)の漫画もご覧ください。



久留米市議会の活動単位は「会派」

ここがポイント

「会派」とは、政治上の政策や目的が同じ議員が集まった集団のことです。久留米市議会では、議員が3人以上所属している集団を**会派**、2人以下を**団体**としています。

現在、久留米市議会には5つの会派と1つの団体があります。皆さんが一票を投じた議員は、どの会派（団体）に所属していますか？

市議会の意思決定は多数決で決まりますが、少数意見も大切です。そのため、4つの常任委員会で条例や補正予算、請願を審査する際には、各委員から様々な視点での質疑があります。また、委員会や本会議の採決前の討論では、議案等に対する賛否を明確にして意見を述べます。

明政会議員団 12人



12人の最大会派で、新人からベテランまで個性豊かな議員で構成しています。私たちは、市民の皆さんの声を基に二元代表制の中でしっかりと議論を交わし、安心安全で活力がみなぎるまちづくりに取り組んでいます。

久留米たすき議員団 8人



駅伝の「たすき」のように久留米市を次世代へつなぐことを結団の趣旨とし、若い世代の活力と熟練世代の経験を生かした全市民参加型の市政を目指しています。最も平均年齢が若い会派でSNS等での情報発信にも力を入れています。

公明党議員団 6人



「大衆と共に」の立党精神を心に刻み、小さな声に耳を傾け、誰一人取り残さない社会の実現に向け取り組んでいます。さまざまな課題解決に向け国・県・市の強固な公明ネットワークを生かし、久留米市の発展を目指します。

緑水会議員団 5人



私たちは「水と緑の人間都市久留米」を会派名に付け、発足30年ほどの歴史がある伝統的な保守本流会派です。議会最年長と最年少の幅広い年代のメンバーが所属しており、さまざまな年代の方の期待に応えられるよう精一杯頑張ります。

みらい久留米議員団 3人



みらい久留米議員団は、労働組合の推薦を受けた議員の集まりです。地元や地域の皆様をはじめ、さまざまな市民団体等ともつながり、市民の声を議会へ届け、久留米市のよりよい暮らし、明るい未来を目指して頑張っています。

日本共産党久留米市議団 2人



議員のことをもっと知ろう！

各会派（団体）の名簿など詳しくは市議会ホームページをご覧ください。



会派（団体）の名簿

※会派構成は、令和5年1月現在です。

12 令和4年 12月定例会

補正予算など31議案を可決

新型コロナや物価高騰への対策、出産・子育て支援のための補正予算などを審議しました。

主な審議事項

- 一般会計補正予算
- ・新型コロナの感染拡大への対応として、自宅療養者への配食サービスやコールセンターの経費、物価高騰への対応として、保育所等に対して光熱水費の一部を助成（第5号）
- ・出産、子育てのための相談体制の充実や経済的な支援等（第6号）

議案の議決結果はP7へ →



12月定例会の経過 会期 11月29日～12月19日の21日間

第1日

▼ 11月29日

- 会期の決定
- 市長から一般会計補正予算（第5号）など27議案の提案説明

第2日～第5日

▼ 12月7日～12日

- 一般質問（P8,9へ）
- 議案の質疑、各常任委員会へ議案の付託

常任委員会

▼ 12月13日・14日

- 総務・教育民生・経済・建設の4常任委員会で議案を審査（P6へ）

第6日

▼ 12月19日

- 一般会計補正予算（第6号）など議案2件が追加提出され、市長から提案説明
- 追加議案を総務・教育民生の2常任委員会で審査
- 追加議案を含む各常任委員会の議案審査結果報告の後、全ての議案を可決・承認
- 行財政改革調査特別委員会委員長報告
- 人事議案2件が追加提出され、市長から提案説明の後、両議案に同意

● 請願

件名	付託先	審査状況
文化センター共同ホール存続について	教育民生常任委員会	継続審査

市議会ワンポイント解説

請願・・・市議会に対して要望を表明すること。憲法によって保障されている住民の権利です。請願の提出には、市議会議員1人以上の紹介が必要です。受理された請願は、本会議に提出され、所管の委員会に付託され、審査を行います。

陳情・・・請願同様、市議会に対して要望を表明すること。請願と異なり、陳情の提出には紹介議員は不要です。久留米市議会では提出された陳情の審査は行わず、所管の委員会で各委員に配付しています。

同意した人事案件

市長が任命、選任または推薦する人事には、議会の同意を得なければならないものがあります。

- 公平委員会委員 高松 直史
- 固定資産評価審査委員会委員 秋吉 樹

※ 敬称は全て省略しています。

pick UP!

議案審査の概要

市長から提出された議案を、それぞれ所管の常任委員会で詳しく審査しました。主な議案審査の内容をお知らせします。

総務常任委員会

可決

久留米市職員の定年年齢を引き上げ (第112号議案)

「地方公務員法の一部を改正する法律」の施行に伴い、市職員の定年を令和5年度から段階的に65歳まで引き上げ、給与や管理職の上限年齢を60歳とするなど関係条例の整備を行うものです。

審査に関連して、こんな質問が出ました

- Q 定年を延長することで、職員の採用にどのような影響が出るのか。
- A 職員の定年は、段階的に引き上げていくが、採用は平準化を図る必要がある。今後、職員の退職動向を把握するための調査を行い、その結果を職員の採用や配置の際に活用し、組織のバランスを取っていききたい。

教育民生常任委員会

可決

青木繁旧居の指定管理者^{※1}の指定 (第102号議案)

施設の指定管理期間が令和4年度末に終了することから、現在の指定管理者である「青木繁旧居保存会」を再度指定しようとするものです。



青木繁旧居

審査に関連して、こんな質問が出ました

- Q 市は、指定管理を受けている保存会と、今後どのように関わっていくのか。
- A 保存会は、地域住民を中心に構成。適切かつ丁寧に施設を管理運営されている。一方で、メンバーの高齢化や担い手不足が課題。今後も保存会と連携して、施設の管理運営や情報発信を行いながら、会の存続を図っていききたい。

経済常任委員会

可決

万博協賛競輪開催に関する補正予算 (第95号議案)

大阪・関西万博を支援するため、万博協賛競輪が令和5年4月に本市で開催されます。令和4年度中に業務に着手する必要があるため、広告料や委託料について、債務負担行為^{※2}を設定するものです。

審査に関連して、こんな質問が出ました

- Q 令和7年の大阪・関西万博まで、今回の他にも本市で万博協賛競輪が開催される可能性はあるのか。
- A 経済産業省の要請を受け、競輪業界の意思決定機関である「競輪最高会議」で、積極的に万博協賛競輪を支援することが決められている。今後も、本市開催の可能性はあると思われる。

建設常任委員会

承認

側溝ふたの管理瑕疵による自動車破損事故の損害賠償 (第91号議案)

道路の側溝にかけている金属製の網状のふた(以下、「側溝ふた」とする。)が跳ね上がり、自動車が破損した。被害者が受けた損害を賠償するための専決処分^{※3}をしたため、議会に報告し、承認を求めるものです。

審査に関連して、こんな質問が出ました

- Q 今後の事故防止のためにも、側溝ふたを固定すべきではないか。
- A 現在、側溝ふたを新設する場合はボルト締めなどを施し、跳ね上げを防止している。一部の側溝ふたには、跳ね上げ防止が施されていないものもあるため、道路パトロールなどにより適宜対応し、事故防止に努めたい。

議案の議決結果

全員賛成で可決・承認・同意した議案

令和4年12月19日議決分

- 第90号 道路の管理瑕疵に起因する自動車落輪事故による損害賠償の専決処分について
- 第91号 道路の管理瑕疵に起因する自動車破損事故による損害賠償の専決処分について
- 第92号 公の営造物の管理瑕疵に起因する自動車破損事故による損害賠償の専決処分について
- 第93号 久留米市水源かん養基金条例を廃止する条例
- 第94号 令和4年度久留米市一般会計補正予算(第5号)
- 第95号 令和4年度久留米市競輪事業特別会計補正予算(第2号)
- 第96号 令和4年度久留米市卸売市場事業特別会計補正予算(第2号)
- 第97号 令和4年度久留米市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
- 第98号 令和4年度久留米市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
- 第99号 令和4年度久留米市水道事業会計補正予算(第1号)
- 第100号 令和4年度久留米市下水道事業会計補正予算(第2号)
- 第101号 交通事故による和解契約締結について
- 第102号 青木繁旧居の指定管理者の指定について
- 第103号 久留米ふれあい農業公園の指定管理者の指定について
- 第104号 久留米市複合アグリビジネス拠点施設の指定管理者の指定について
- 第105号 久留米市営駐車場の指定管理者の指定について
- 第106号 市道路線の廃止について
- 第107号 市道路線の認定について
- 第108号 道路等の管理瑕疵に起因する事故による損害賠償の追認について
- 第109号 自動車破損事故による和解契約締結について
- 第110号 久留米市特別会計設置条例の一部を改正する条例
- 第111号 久留米市職員給与条例等の一部を改正する条例
- 第112号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例
- 第113号 久留米市専用水道の水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第114号 久留米市診療所における専属の薬剤師の配置の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第115号 久留米市複合アグリビジネス拠点施設条例の一部を改正する条例
- 第116号 久留米市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例
- 第117号 令和4年度久留米市一般会計補正予算(第6号)
- 第119号 久留米市公平委員会委員の選任について
- 第120号 久留米市固定資産評価審査委員会委員の選任について



12月定例会での採決

賛否が分かれた議案

議案名	会派名	明政会 (12)	久留米たすき (7)	公明党 (6)	緑水会 (5)	みらい久留米 (3)	日本共産党 (2)	議決結果
令和4年12月19日議決分								
第118号 久留米市外三市町高等学校組合の解散について		○	○	○	○	○	×	可決

会派名の()内の数字は所属議員数です。ただし、久留米たすきは議長を除きます。議長は表決に加わりません。

賛成は「○」、反対は「×」、退席は「退」と表記しています。

※緑水会は1人欠席のため、表決に参加したのは4人。

会派名：明政会(明政会議員団)、久留米たすき(久留米たすき議員団)、公明党(公明党議員団)、緑水会(緑水会議員団)、みらい久留米(みらい久留米議員団)、日本共産党(日本共産党久留米市議団)

議員個人の賛否の状況はホームページでご覧いただけます [久留米市議会 議案と結果](#)

検索



ここが知りたい 一般質問

一般質問とは？

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。12月定例会で行った質問の一部をご紹介します。

明政会 まちづくり・暮らし

Q 校区コミュニティ組織※1事務局職員の件費補助基準の見直しの考えは
A 全校区で65歳定年と定められており、補助対象も同じ。企業等で65歳定年引き上げの動きがある中、地域活動への参加が66歳以降となることを想定し、多様な人材を確保できるよう対策を検討したい。

その他の質問…農作物の地産地消、販路拡大

明政会 まちづくり・暮らし

Q 自治会加入促進に向けた市としての取り組みは
A SNSを活用した地域情報の発信などによって若い世代の加入増加につなげていきたい。また、自治会の現状を把握するアンケートを行っており、調査結果を運営や今後のあり方の検討に活用していきたい。

その他の質問…中学校部活動地域移行の今後の計画など

久留米たすき まちづくり・暮らし

Q 包括外部監査※2でも指摘の下水道事業における随意契約※3の適切な運用は
A 現在の随意契約業務は、特殊技術や緊急対応等が必要なため、運用は適切と考えている。一方で、競争性や透明性の確保も重要であり、今後も随意契約の妥当性を整理し、適切に実施していきたい。

その他の質問…卸売市場の現状と課題

公明党 行財政

Q 「マイナポータル・びったりサービス※4」の活用による市民サービスの検討や課題は
A 国が示す「子育て・介護・被災者支援」に関する27の手続きでのオンライン申請を検討中。利用開始は令和5年3月を予定。課題は、事業や使い方の周知。様々な工夫をして、解決を図っていきたい。

その他の質問…出産・子育ての経済支援に関する市独自の支援など

明政会 防災・安全

Q 甚大な浸水被害が頻発している北野地域の浸水対策事業の今後の見通しは
A 大刀洗川、陣屋川の総合内水対策計画※5に基づき、今年度、オンサイト貯留施設※6整備などに着手した。今後も、組織横断的に取り組み、浸水対策を最優先に各事業をスピードを早めながら前に進める。

その他の質問…ジュニアアスリート支援など

久留米たすき 防災・安全

Q 大規模災害時の避難所確保のため市立小学校の体育館に空調整備を
A 整備には多額の設置費用や維持管理費などの課題がある。避難所として利用できる教室の拡大や地域と企業との協定締結による民間施設の利用など、安全安心な避難環境の確保に努めたい。

その他の質問…久留米市の農業の課題と今後の取り組みなど

緑水会 教育・子ども

Q 「いじめ防止対策推進法※7」に基づいた「いじめ」を見逃さないための取り組みは
A 学校ではアンケート等により「いじめ」の早期発見に努め、市教育委員会では学校への助言指導、校長等への研修を行っている。今後も学校と密に連携し、いじめの早期発見・早期対応に努める。

その他の質問…JR荒木駅西側住宅地井戸水のダイオキシン類の状況など

みらい久留米 教育・子ども

Q 経済的困窮が進んでいる中、久留米市奨学金※8の採用枠を拡大すべきでは
A 市の奨学金は他市と比べても充実している。また国・県の支援策の拡充や民間団体の給付型奨学金も創設されるなど、種類も増えている。さまざまな制度の情報収集や周知を行い、慎重に検討したい。

その他の質問…人権教育・啓発活動を踏まえた人権・同和教育課の再編など

明政会 教育・子ども

Q 小・中学校の連携の現状と、小中一貫校や義務教育学校※9のメリットと課題は
A 新入生説明会や小中学校の教員間での情報交換等を通じて、連携している。それぞれに特色を持った教育活動ができることなどはメリット。一方で、人間関係の変化の少なさが課題。今後も研究・検討を進めたい。

その他の質問…農業の担い手の確保と育成に向けた新規就農者支援など

公明党 健康・福祉

Q 9価HPVワクチン※10の定期接種化に向けどう取り組んでいくか
A キャッチアップ接種対象者※11も含め、対象者が混乱することがないように、国の動向を踏まえた、適切な情報提供が重要である。今後、個別の周知や問い合わせへの丁寧な説明に努めていきたい。

その他の質問…発達性読み書き障害など

緑水会 商工業・農業

Q 卸売市場を取り巻く環境の変化を踏まえ、どのように活性化を図るか
A 「第3期市場活性化推進計画」に基づき、新しい形で消費拡大やPRを行い、取扱高を増やしていきたい。また、今後もJAグループとの意見を交換し、連携を強化することで、活性化に取り組んでいく。

その他の質問…少子化社会に対応した保育施設の入所調整など

みらい久留米 商工業・農業

Q 中心市街地におけるオフィス誘致の成果と課題と今後の進め方は
A 平成27年度から約20社の誘致と約600人の雇用を創出し、にぎわいづくりに寄与。戦略的かつ迅速な誘致活動と進出後の継続支援が重要。今後も市の特色や優位性をPRし、企業進出につなげる。

その他の質問…外郭団体の事業継続と統廃合の進め方

日本共産党 環境・ごみ

Q 指定ごみ袋は現在の小サイズよりも小さいサイズのごみ袋を作るべきでは
A 市民約1,600人へのアンケート調査で約16%がより小サイズの袋が必要と回答。ごみ排出の実態や減量の効果、作成費用など総合的な判断が必要。分別推進と併せて、サイズについても分析・研究を行う。

その他の質問…市立小学校の小規模化に関する市の対応方針など

久留米たすき 文化・観光

Q 「道の駅くるめ」の来訪者を本市東部の他の観光資源へ、どう周遊させるのか
A 道の駅では、イベント実施や季節の花の開花情報等を提供。また、東部の観光資源を活用したにぎわいづくりや体験型の商品開発に取り組んでいる。来場者に応じた情報発信に努め、来訪・周遊を促進したい。

その他の質問…西鉄久留米駅付近のにぎわいづくりなど

※1 校区コミュニティ組織
 小学校区を基本単位とした、住民によって運営される総合的なまちづくり組織。市内には、46のコミュニティ組織がある。

※2 包括外部監査
 地方自治法により市が契約した包括外部監査人（公認会計士や弁護士など）が、特定のテーマについて市の関連団体に対して、監査を行う制度。

※3 随意契約
 普通地方公共団体が、競争の方法によらずに、任意に特定の相手方を選択して締結する契約方法。

※4 マイナポータル・びったりサービス
 国が運営するマイナポータル（ウェブサイト）を通じて、子育てや介護などの行政手続の検索や電子申請ができるマイナンバーカードを利用した、オンラインサービス。

※5 大刀洗川、陣屋川の総合内水対策計画
 国・県・関係市町が連携し、河川流域の浸水被害を軽減するためのハードとソフト対策を一体とした計画。令和4年6月策定。

※6 オンサイト貯留施設
 降った雨をその場で貯留し、雨水の流出を抑制することで、河川や排水路への負担を軽減させる施設。

※7 いじめ防止対策推進法
 いじめの防止等の対策の基本理念、いじめの禁止、学校や行政の責務等を規定する法律。平成25年9月28日施行。


※8 久留米市奨学金
 生計維持者が市内に居住し、経済的理由で就学が困難な学業意欲のある生徒を対象として、進路を決定する中学3年時に予約募集。毎年1学年あたり定員70人を採用。

※9 小中一貫校や義務教育学校
 9年間の義務教育を一貫した教育方針のもと、計画的・継続的な教育活動を行う点は、同じ。小中一貫校は小中学校それぞれに校長と教職員組織がある。義務教育学校は一人の校長のもと、小中一体の教職員組織がある。

※10 9価HPVワクチン
 子宮頸がんなどを防ぐ従来のHPVワクチンより高い感染予防効果があるとされ、国で定期接種化の準備が進められている。

※11 キャッチアップ接種対象者
 令和4年度末現在、17歳から25歳の女性で、過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない人。

一般質問は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でご覧いただけます。また、過去4年分の録画映像を見ることができ、議会の日程や議員の名前、キーワードで検索できます。

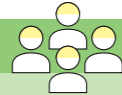


議会中継（録画）

常任委員会 活動レポート

常任委員会では、議案の審査だけでなく、市民生活に深く関わることを調査研究する所管事務調査や、市民などから市議会へ要望等を申し出るために提出された請願の審査なども行っています。
今回は、10・11月の常任委員会の活動状況をお知らせします。

■ 総務常任委員会



久留米シティプラザの運営状況

久留米シティプラザの稼働状況や利用者向けのサービスなどの施設運営、事業の状況や収支、今後の管理運営の考え方について、久留米シティプラザから説明を受けました。

Q シティプラザの収支は支出超過である。可能な限り、この差を埋めるような施設運営を模索すべきでは。

A シティプラザは、戦略的に文化芸術の振興やコンベンション機能、まちなかのにぎわい創出などを担う施設である。施設単体では支出超過であるが、中心市街地への経済波及効果も確実に生み出している。本市の文化政策を踏まえ、施設の運営を工夫し、さらに経費縮減に努めたい。

その他のテーマ▶ 第2期地方創生総合戦略の進捗状況

■ 経常委員会



下水道事業の見直し

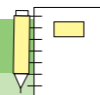
下水道事業は、人口減による使用料収入の減少や、施設の整備・維持管理費の増大などの課題があります。持続可能な健全経営の取り組みについて、下水道整備課から説明を受けました。

Q 下水道を整備する区域や期間の見直しにより、整備されなくなる地域への対応は。

A 下水の処理には、下水道の他に農業集落排水や合併処理浄化槽の方法がある。将来の人口動態等を見据え、地域の実情や経済性等を勘案して、最適な整備手法を検討していく。その中で、浄化槽設置補助のあり方など、個人負担の公平性も考慮し検討していきたい。

その他のテーマ▶ 卸売市場事業の活性化推進計画

■ 教育民生常任委員会



重層的支援体制の整備

住民の複雑で多様な課題を解決するための支援を行う「重層的支援体制整備事業」の現状や、今後の取り組みについて、地域福祉課から説明を受けました。

Q 支援を受けるためには、どこへ相談すればいいのか。

A 市役所には多くの相談窓口があり、どのような相談も相応の窓口につながるよう、部局間で連携している。住民の課題は複雑化・複合化しており、担当を超えた対応が必要。民生委員や社会福祉協議会とも連携を取っており、自治会や隣近所など身近な方から要支援との連絡があれば、アウトリーチ^{※1}でのアプローチも行っている。

その他のテーマ▶ 教育振興プランの進捗状況

■ 建設常任委員会



上津クリーンセンターの建て替え

上津クリーンセンターは令和10年度中の稼働開始を目標に、現施設を建て替える予定です。新しい施設の特徴や運転の方針などについて、環境部建設課から説明を受けました。

Q 施設の建て替えは必要であるが、財政負担が大きい。その軽減に向けて、どのような検討をしたのか。

A 新しい施設は、競争性がより確保でき、設計(Design)・建設(Build)・運営(Operate)を一体的に発注するDBO方式^{※2}を採用する。建設プロセスを効率化することで、財政負担の軽減を図りながらも、安全で安定したごみ処理を実現したい。

その他のテーマ▶ 住生活基本計画(案)

※1 アウトリーチ・・・生活上の課題を抱えながらも、自ら援助にアクセスできない個人や家族に対し、家庭等への訪問支援、地域におけるニーズ発見の場や関係づくりなどにより、支援につながるよう積極的に働きかける取り組みのこと。

※2 DBO方式・・・施設の整備に際して民間のノウハウを活用する手法の一つ。DBOは、資金調達を行政が行う点で、民間資金を活用するPFI(Private Finance Initiative)とは異なる。

TOPICS

市長に「市民会館跡地の活用」を提言

令和3年9月に設置された行財政改革調査特別委員会では、「市民会館跡地の活用」をテーマに、市役所本庁舎の防災担当部署や保健所などの現地調査も含め、11回の調査を行い、委員会で議論を重ねてきました。

11月29日の委員会で市長に対する提言がまとまったことから、12月7日に石井議長へ委員会の調査結果報告を行い、市長にも提言書を手渡しました。

今回の提言には、財政面での課題や市庁舎の執務スペースや保健所・防災に関する部署などの効率的な配置について十分に検討を行った上で、市民の生命と安全・安心な生活を守るために新たな施設建設の準備を進めることや、市民の利便性に考慮した駐車場を整備することなどが盛り込まれました。



原口市長(右)に提言書を渡す吉富行財政改革調査特別委員長(中央)と堺副委員長(左)

委員会の行政視察報告

先進事例を久留米市の発展に生かすため、委員会が行政視察を行いました。詳しい内容は、市議会ホームページをご覧ください。



委員会視察報告

委員会名	期間	視察先	視察の主な項目
総務常任委員会	10月31日 ～11月2日	神奈川県藤沢市	まちづくり・移住定住促進事業について
		群馬県高崎市	高崎市ブランド・シティプロモーション事業について
		神奈川県横須賀市	書かない窓口について
教育民生常任委員会	11月7日 ～11月9日	北海道石狩市	こども未来館「あいぼーと」について
		北海道旭川市	動物愛護センター「あにまある」について
経常委員会	11月8日 ～11月10日	岩手県奥州市	「おうしゅう地産地消わくわく条例」について
		岩手県一関市	「いちJOB」について
建設常任委員会	11月9日 ～11月11日	東京都新宿区	自治体間連携によるカーボン・オフセット事業について
議会運営委員会	10月24日 ～10月26日	宮城県仙台市	「せんだいスマート」について
		京都府舞鶴市 兵庫県西宮市	議会運営について、議会活性化の取り組みについて
議会広報委員会	11月14日 ～11月15日	和歌山県和歌山市	議会広報の取り組みについて



研修を受講する議員

議員研修会で政治倫理を学ぶ

12月20日、弁護士の太田雅幸氏を講師に迎え、「地方議員の政治倫理とコンプライアンス」をテーマに議員研修会を開催しました。

研修では、久留米市政治倫理条例に規定した内容や、市民を代表する議員としての規範などについて再確認しました。



市議会漫画 市議会議員のお仕事って？



編集後記

今号が、本年最初の市議会だよりです。そして4月の市議会議員選挙前の最後の号でもあります。令和元年度以降、分かりやすい広報を目指し、市議会だよりは大きくリニューアルを行い、その後も見直しを重ねてきました。次期の市議会だよりも、厳しくも温かい目でご覧いただければ幸いです。

議会広報委員会

今号の表紙

久留米大学投票促進委員会 KUの皆さん



久留米大学文学部心理学科1年 美山 ころさん

私は今まで選挙のことを詳しく知らなかったので、投票へ行くことのためにいろいろ考えていました。でも、投票促進委員会KUで活動する中で、政治や選挙は私たちの生活に関係があると実感しました。もっとたくさんの人に興味を持ってもらい、投票に行ってほしいと思います。

本紙に掲載している写真は、撮影時のみマスクを外しています

次回定例会の案内

市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。市役所20階の傍聴席までお越しください。本会議が始まる時刻は、午前10時の予定です。

インターネット中継もどうぞ

本会議の内容は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でもご覧いただけます。



議会中継

3月定例会 (予定)

月	火	水	木	金	土	日
2/20	21	22	23	24	25	26
本会議 (提案説明)						
27	28	3/1	2	3	4	5
		本会議(一般質問)				
6	7	8	9	10	11	12
本会議(一般質問)			予算委員会			
13	14	15	16	17	18	19
		予算委員会				
20	21	22	23	24	25	26
常任委員会 (教育民生 建設)		常任委員会 (経済 総務)				
27	28	29	30	31	1	2
本会議 (採決等)						

*日程は都合により変更されることがあります。

市議会だよりを読んでのご意見、ご感想をお寄せください

発行: 久留米市議会 編集: 議会広報委員会 / 久留米市城南町15番地3

TEL.0942(30)9305 / FAX.0942(30)9720 / E-mail gikai@city.kurume.lg.jp

「市議会だよりくめ」は、環境に配慮した再生紙を利用しています。ご意見等はこちらからも投稿できます▶

